

令和6年度 横浜市相談支援研修Ⅱ（相談支援従事者向けスキルアップ研修）

記録の書き方 研修開催のお知らせ



「伝わらない」を「伝わる」に変える！



相談支援に必要な記録の知識と技術について、講義と演習を交えながら学んでいきます。記録が整理されると、利用者のストレングスに気付き、支援力が高まります。日頃の支援・記録を振り返りながら「記録の構造化のコツ」や「再利用性を向上させるコツ」が分かります！

1 日時及び会場

日時：8月20日（火） 10時～17時 ※受付開始：9時45分～
会場：西公会堂 1号会議室（横浜市西区岡野1-6-41）
※公共交通機関にてお越しください。

<内容>

- ◇ 支援内容と計画・記録の結びつきを知ろう（講義）
- ◇ サービス等利用計画とケース記録のつながり（個別・グループワーク）

2 対象者及び定員

横浜市内の指定特定相談支援事業所や一次相談支援機関、二次相談支援機関等において相談支援に従事している者 **計55名**

3 研修講師

田園調布学園大学

教授 **村井 祐一 氏**
(むらい ゆういち)

【プロフィール】

学長補佐兼人間福祉学部学部長。日本福祉介護情報学会（JISSI）副代表理事、相模原市社会福祉審議会会長、相模原市障害者施策推進協議会会長、相模原市自立支援協議会会長、川崎市麻生区、横浜市緑区、泉区、大和市、東京都瑞穂町等の地域福祉保健計画策定・推進委員。

横浜市の社会福祉職・保健師を対象とした「記録の書き方」に関する専門技術研修、自立生活アシスタントスキルアップ研修の講師経験もあり。

4 申込み

受講料無料

下記のURLもしくは二次元バーコードから、受付フォーム画面に進んでいただき、**令和6年7月26日（金）（必着）**までに申請をしてください。受講の可否については、**8月2日（金）**までに連絡させていただきます。
当日欠席される場合には、必ず事前に事務局へご連絡ください。

【URL】

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/676adf34-025f-4b12-a486-d2f62f60e11c/start>

【二次元バーコード】



5 当日の持ち物（個別・グループワークで使用します。必ずお持ちください。）

- ①「サービス等利用計画または個別支援計画等に資するもの（支援目標・計画が記載されているもの）」及び「ケース記録（直近1か月分）」 同一ケースのものを1名分

※個人情報情報は黒塗りするなど処理を行ってください。

- ②3～4色分のマーカー（ピンク・黄・青 など）

※ボールペンではなくマーカー推奨



<担当>

健康福祉局 障害施策推進課 相談支援推進係 渡辺・山上・伊勢
TEL：045-671-4133 FAX：045-671-3566

Q 計画相談支援を担当していないが、この研修を受講できますか。

計画相談支援に限らず、障害のある方の相談支援に従事している方を対象としているため、計画相談支援を担当していない方もお申込みいただけます。

Q 計画相談支援を実施する相談支援専門員になるために必要な研修ですか。

相談支援専門員になるために修了が必須の研修ではありません。

Q 修了証は発行されますか。

資格を取得するための研修ではないため、修了証は発行しません。